



病理病態診断学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2019-04-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2000776

徳江祐美, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 鈴木 剛, 塚田泰彦, 島田二郎, 伊関 憲. 服用 1 週間後に受診したラウンドアップ中毒の一例. 第 45 回日本救急医学会総会・学術集会; 20171026; 大阪. 日本救急医学会雑誌. 28(9):705.

塚田泰彦, 佐藤ルブナ, 鈴木怜子, 反町光太郎, 鈴木 剛, 大野雄康, 島田二郎, 伊関 憲. 福島県ドクターヘリ隣県連携の現状と課題. 第 24 回日本航空医療学会総会・学術集会; 20171110-11; 八戸. 日本航空医療学会雑誌. 18(2):81.

反町光太郎, 鈴木 剛, 塚田泰彦, 伊関 憲. 鈍的外傷後の頸椎不安定性評価について. 第 23 回救急整形外傷シンポジウム; 20171123; 沖縄. 抄録集. 14.

〔招待講演〕

大野雄康, 篠原一彰. 声門上器具は本邦救急部・集中治療部で適切に使われているか? 第 44 回日本集中治療医学会学術集会; 20170311; 札幌.

〔その他〕

伊関 憲. ICLS コースブラッシュアップセミナー. 第 20 回日本臨床救急医学会総会・学術集会; 20170527; 東京.

伊関 憲, 小澤昌子, 矢野徹宏, 佐藤ルブナ, 三澤友誉, 反町光太郎, 鈴木 剛, 塚田泰彦, 島田二郎, 田勢長一郎. 温泉地における硫化水素中毒防止に向けた教育. 第 39 回日本中毒学会総会・学術集会; 20170701; つくば. 中毒研究. 30(2):192.

伊関 憲. ICLS 指導者養成ワークショップ ブラッシュアップセミナー. 第 45 回日本救急医学会総会・学術集会; 20171025; 大阪.

病理病態診断学講座

論 文

〔原 著〕

Tada T, Honma R, Imai JI, Saze Z, Kogure M, Marubashi S, Tasaki K, Unakami M, Ezaki J, Tamura H, Nishikawa A, Hashimoto Y, Waguri S, Watanabe S, Gotoh M. A novel gene expression scoring system for accurate diagnosis of basaloid squamous cell carcinoma of the esophagus. International Journal of Oncology. 201709; 51(3):877-886.

阿部貞彦, 阿部宣子, 野田 勝, 岡野舞子, 立花和之進, 吉田清香, 喜古雄一郎, 橋本優子, 畠山優一, 六角裕一, 大竹 徹. 潜在性乳癌を疑う一例. 癌と化学療法. 201711; 44(12):1095-1097.

野田 勝, 立花和之進, 仲野 宏, 阿部貞彦, 村上祐子, 岡野舞子, 阿部宣子, 吉田清香, 喜古雄一郎, 橋本優子, 大竹 徹. 破骨細胞様巨細胞の出現を伴う乳癌の1例. 癌と化学療法. 201711; 44(12):1185-1187.

佐藤 拓, 岸田悠吾, 神宮司伸哉, 緑川早苗, 菅谷芳幸, 喜古雄一郎, 藤井正純, 齋藤 清. 診断に苦慮した ACTH 産生腫瘍. 日本内分泌学会雑誌. 201710; 93(Suppl.HPT):64-66.

〔症例報告〕

岩楯兼尚, 藤井正純, 市川優寛, 蛭田 亮, 喜古雄一郎, 川名 聡, 神宮司伸哉, 佐藤 拓, 佐久間潤, 齋藤 清. 頭蓋外浸潤をきたした small cell glioblastoma の一例. Brain Tumor Pathology. 201705; 34(Suppl):130.

青砥慶太, 小船戸康英, 八島 玲, 志村龍男, 喜古雄一郎. 稀な Acinar cell cystadenocarcinoma の一例. 日本臨床外科学会雑誌. 201709; 78(9):2179.

阿部貞彦, 阿部宣子, 渡邊久美子, 橋本優子, 喜古雄一郎, 森谷卓也, 大竹 徹, 竹之下誠一. スキルス胃癌との鑑別が困難だった転移性浸潤性小葉癌の治療経験. 日本臨床外科学会雑誌. 201709; 78(9):2181.

阿部貞彦, 阿部宣子, 立花和之進, 岡野舞子, 村上芙美, 鈴木 理, 川名 聡, 田崎和洋, 大竹 徹, 竹之下誠一. Von Rcklinghausen 病に併発した乳腺小細胞癌の一例. 日本臨床外科学会雑誌. 201710; 78(10):2373.

研究発表等

〔研究発表〕

喜古雄一郎, 川名 聡, 鈴木 理, 田崎和洋, 橋本優子. 膵腫瘍の1例. 第84回日本病理学会東北支部学術集会; 20170218; 仙台. プログラム. 33.

岡 佑香, 鈴木 理, 吾妻啓祐, 横内 浩, 棟方 充, 橋本優子. 抗 PD-1 抗体著効後脊髄転移、癌性髄膜炎で死亡した肺癌の1剖検例. 第106回病理学会総会; 20170427-29; 東京. 日本病理学会会誌. 106(1):371-372.

喜古雄一郎, 長沼 廣, 橋本優子. 肺原発 Extranodal type NK/T cell lymphoma, nasal type(NKTCL)の2剖検例. 第106回病理学会総会; 20170427-29; 東京. 日本病理学会会誌. 106(1):374.

鈴木 理, 橋本優子. 悪性リンパ腫における糖鎖のシアル化による Integrin を介した細胞内シグナル伝達調節機構について. 第57回日本リンパ網内系学会総会; 20170630; 東京. プログラム. 26.

佐藤陽香, 岡 佑香, 喜古雄一郎, 鈴木 理, 橋本優子. 乳腺腫瘍の一例. 第85回日本病理学会東北支部総会; 20170722; 山形. プログラム. 21.

橋本優子. B細胞腫瘍の変更点 WHO2017. 第37回日本小児病理研究会学術集会; 20170916; 福島. プログラム. 18.

山田匠希, 金居李紗, 村上芙美, 田崎和洋, 橋本優子. Burkitt-like lymphoma with 11q aberration の1例. 第37回日本小児病理研究会学術集会; 20170916; 福島. プログラム. 28.

鈴木 理, 橋本優子. ヒト悪性リンパ腫におけるシアル酸あるいは GnT-V を介した L-PHA 糖鎖の生物学的機能. 第76回日本癌学会学術総会; 20170928-30; 横浜. プログラム. 109.

金居李紗, 田崎和洋, 橋本優子. P15 The tumor of vagina. 第21回日韓婦人科病理合同カンファランス; 20171028; 仙台. プログラム. 33.

山田匠希, 金居李紗, 村上芙美, 田崎和洋, 橋本優子. Burkitt-like lymphoma with 11q aberration の1例. 第33回悪性リンパ腫(ML)研究会; 20171111; 郡山.

村越政仁, 菅野寿也, 山谷幸恵, 赤城美代子, 喜古雄一郎, 鈴木 理, 田崎和洋, 橋本優子. 尿細胞診に腫瘍細胞が出現したセミノーマの一例. 第56回日本臨床細胞学会秋季大会; 20171118-19; 福岡. 日本細胞学会雑誌. 56(補冊 2):576.

橋本優子. 低悪性度 B細胞性腫瘍の改訂点 WHO2017. 第56回日本臨床細胞学会秋期大会; 20171118-19; 福岡. 日本細胞学会雑誌. 56(補冊 2):623.

喜古雄一郎, 鈴木エリ奈, 村越政仁, 菅野寿也, 山谷幸恵, 赤城美代子, 田崎和洋, 橋本優子. 鑑別に苦渋した Arias-Stera reaction の一例. 第56回日本臨床細胞学会秋期大会; 20171118-19; 福岡. 日本細胞学会雑誌. 56(補冊 2):695.

〔その他〕

橋本優子. 病理診断講習会 座長. 第106回日本病理学会総会; 20170427-29; 東京. プログラムブック. 42.

橋本優子. リンパ節・造血器. 第63回日本病理学会秋期特別総会; 20171102-03; 東京. プログラム. 24.